

B.1 モニタリング実績 ※1 ※2

=選択/記入するセル

=必要な場合のみ記入するセル

=入力しないセル

モニタリング項目			モニタリング方法 ※3			計量器			備考
記号	定義	単位	概要	詳細	頻度	計量器の種類	精度	計量器の校正方法の説明	
Area _{Forest,i}	森林施業が実施された森林の面積 (0.9を乗じた値)	ha	森林GIS	小班を設定した際に実測したデータを反映させた森林GISにより面積をモニタリングする。	初回検証申請時に1回	森林GIS (実測データ:牛方ポケットコンパス又はGPS測量)	(閉合差5/100)	(※実測:使用前に、目視により、適正な動作が確保されているか点検、確認する。GPS測量では衛星を5個以上補足していること。)	
Area _{Forest,cut,i}	主伐が実施された森林の面積	ha	森林GIS	現地で伐採木を調査した際に実測したデータを反映させた森林GISにより面積をモニタリングする。	主伐実施時に1回	森林GIS (実測データ:牛方ポケットコンパス又はGPS測量)	(閉合差5/100)	(※実測:使用前に、目視により、適正な動作が確保されているか点検、確認する。GPS測量では衛星を5個以上補足していること。)	
ΔTrank _{SC,i}	(年間) 幹材積成長量	m ³ /ha	その他の文献・資料	森林計画照査情報処理要領附録第6号「樹種・地位別蓄積樹高管理表」	検証申請時に1回	—	—	—	
Trank _{SC,cut,i}	幹材積量	m ³ /ha	その他の文献・資料	森林計画照査情報処理要領附録第6号「樹種・地位別蓄積樹高管理表」	検証申請時に1回	—	—	—	
WD _i	容積密度	t/m ³	デフォルト値	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
BEF _i	拡大係数	—	デフォルト値	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
R _{ratio,i}	地下部率	—	デフォルト値	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
i	地位等による階層	—	実測	(地位特定のためのモニタリングプロットは、設定箇所を森林計画図・オルソ画像、空中写真等を用いて別添資料として示すこと) 胸高直径及び樹高を実測	初回検証申請時に1回	(胸高直径の測定に使用する計量器を記載) 木製ホワイト輪尺 (樹高の測定に使用する計量器を記載) パーテックス (ハグロブ社製)	— —	使用前に、目視により、適正な動作が確保されているか点検、確認する。 説明書に基づき、キャリブレーションを実施し、適正な動作が確保されているかを点検、確認する。	モニタリングエリア及び施業年度、樹種により、モニタリング対象林分が1ha未満の小班に限られる場合は、該当する1ha未満の小班でプロットを設定する。

※1 プロジェクト登録申請日以降モニタリング方法に変更がない場合は、プロジェクト計画書と同じ内容を記載する。

※2 面積、胸高直径、樹高の実測結果の野帳等は、検証機関や制度管理者から要求があった場合に提出できるよう準備しておくこと。

※3 モニタリングエリアごとに異なるモニタリング方法を適用する場合には、行を追加した上でモニタリングエリアごとに記載すること。

B.2 吸収量の算定結果

=選択/記入するセル

=入力しないセル

B.2.1 本報告において認証を申請する期間

認証を申請する期間	2018年04月01日	～	2019年03月31日
-----------	-------------	---	-------------

※ 認証を申請する期間は、認証対象期間（プロジェクト登録申請日の含まれる年度の4月1日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定）内であり、過去の検証済み期間、検証申請日以降の期間、他の類似制度への認証申請の対象期間の何れとも重複がないこと。

B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{cut} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
C_{total}	当該年度の吸収量	tCO2
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 C_{BL} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{cut} (tCO2)	当該年度の 吸収量 C_{total} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0
2015年度	0	0	0	0
2016年度	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0
2018年度	0	141.3	0	141
2019年度	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0
合計	0	141.3	0	141

※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。

※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。

※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0	0
2015年度	0	0	0	0	0
2016年度	0	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0	0
2018年度	115.0170701	26.26329937	141.2803695	365	141.3
2019年度	100.4329327	22.90422431	123.337157	0	0
2020年度	123.3363699	28.42631732	151.7626872	0	0
2021年度	90.12098621	20.22311824	110.3441044	0	0
2022年度	96.06120623	21.94630883	118.0075151	0	0
2023年度	90.00623681	20.34099694	110.3472338	0	0
2024年度	108.846563	25.32367846	134.1702414	0	0
2025年度	91.14972768	20.5437679	111.6934956	0	0
2026年度	0	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0	0
合計					141.3

※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。

※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{cut} = C_{cut,AG} + C_{cut,BG}$$

記号	定義	単位
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{cut,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{cut,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の地上部バイオマス中の排出量 $C_{cut,AG}$ (tCO2)	当該年度の地下部バイオマス中の排出量 $C_{cut,BG}$ (tCO2)	当該年度のプロジェクト実施後排出量 C_{cut} (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、（別紙）排出量算定シート(FO-001)に記載すること。

B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

(1) ベースライン吸収量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン吸収量は、1990年4月以降に森林施業（植栽、保育、間伐）を行った人工林の面積において、2013年4月以降適切な森林経営がなされなかった場合の吸収量とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0